

A person with long hair tied in a ponytail, wearing a grey t-shirt and dark jeans, is walking away from the camera on a paved street. They are carrying a brown acoustic guitar over their shoulder and a black hard-shell case in their right hand. The background is a blurred city street with other pedestrians and buildings under a clear blue sky.

CUBE STREET EX

活用マニュアル

はじめてでも“プロっぽく”使いこなせる、1台丸わかりガイド

株式会社ピアノプラザ

CONTENTS

01	このスピーカー、何ができる？	3
02	まずはここから！使う準備	4
03	音が出ない！困ったときの対処法	5
04	使い方のコツ -シーン別活用術-	6
05	音を「良くする」方法	7
06	長持ちさせる使い方	8
07	さらに役立つ知識	9
08	裏技セッティング	10
09	最後に	11

このスピーカー、何ができる？

What can CUBE Street EX do?

すべてが1台に。 自由に広がる音楽環境。

コンセントが不要、どこでも演奏可能

電池駆動に対応しているため、屋外や移動先でも自由に使える。
電源がない場所でも安心。

マイク・楽器・スマホを同時につなげる

ボーカルや楽器、スマートフォンなど複数機器を一台にまとめて接続。
セッティングが手軽に完了。

軽くて頑丈、抜群の携帯性

丈夫なボディと軽量設計により、持ち運びが簡単。
移動の多いライブでも安心して使えます。

まずはここから！使う準備

Getting Started



電源の接続・準備

コンセントを使う場合は付属のアダプターで接続後、「POWER」スイッチをオン。

電池を使う場合は単三電池8本をセットし、ECOモードONで最大20時間駆動します。



ケーブル接続の鉄則

本体の電源を入れる前に楽器やマイクのケーブルをしっかりと接続。電源ONの状態ではケーブルの抜き差しは故障の原因に。



楽器・マイク接続方法

マイクは「MIC/INSTRUMENT」へ、ギターやベースは「MIC/GUITAR」端子に接続。

チューニングは本体のTUNER機能を活用すれば簡単です。

※最初は音量ツマミをゼロに設定し、徐々に音量を上げましょう。最大音量から始めるのはNG。

困ったときの対処法

Troubleshooting Guide

ありがちなトラブルをスピーディーに解決。



音が出ない！

ケーブルが正しく接続されているか、音量設定や機器側の出力設定を再確認しましょう。



音が歪む、ノイズが入る！

電池残量が減少している可能性あり。音量を上げすぎも歪み・ノイズの原因となります。



ボーカルやギターが他の音に埋もれる！

EQ（イコライザー）のBASS（低音域）を少し下げ、MIDDLE（中音域）を少し上げることで、聞きやすく改善できます。



ボーカルやギターの音がキンキンする！

EQのTREBLE（高音域）を少し下げると、耳に優しい音になります。長時間の演奏やリスニングにもおすすめです。



Bluetoothが使えない！

CUBE Street EXにはBluetooth機能はありません。スマートフォンや音楽プレーヤーの音を再生したい場合は、AUX IN端子またはi-CUBE LINKを使って有線で接続してください。



電池がすぐ切れる！

古い電池と新しい電池を混ぜて使うと性能が低下する場合があります。また、ECOモードに設定することで最大約20時間まで電池が長持ちします。



使い方のコツ - シーン別活用術 -

Usage Tips by Scene

路上ライブ

マイクはCH1に、ギターはCH2に接続。音量は半分程度が目安で、周囲の状況に応じて調整しましょう。リバーブ（エコー）は多めにかけてと音がぼやけてしまうので、ほどほどにかけるくらいが最適です。スピーカーを少し上向きに置けば音が遠くまで届きます。



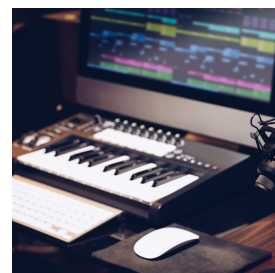
店舗やイベントでBGMを流す

スマホや音楽プレイヤーを「AUDIO IN」に接続して音楽再生。店舗アナウンスやイベント司会をする際は、BGMの音量を少し下げるだけで、聞き取りやすく調整できます。音量のバランスを事前に確認しておくとお本番がスムーズです。



演奏を録音をする

「CUBE Street EX」は単体で録音する機能やUSB端子はありません。しかし、LINE OUT端子を使って外部のオーディオインターフェイスに接続することで、演奏の音声を録音することが可能です。用途に合わせて外部機器をご用意ください。



自宅で練習や音楽鑑賞をする

自宅で使用する際は、音量は控えめに設定し、EQはBASS（低音）を下げて、TREBLE（高音）もやや下げめにする、耳に優しいバランスの良い音になります。スマホなどの音楽再生機器を接続して、リラックスタイムの音楽鑑賞にも最適です。



音を「良くする」方法

Improving Your Sound

EQ調整とセッティングの工夫で、理想の音を作る。



**音がこもって
クリアに聞こえない**

EQのBASS（低音）を少し下げると、低音が整理され、全体の音がすっきりして聞きやすくなります。



音に迫力や厚みが欲しい

EQのBASS（低音）をやや上げることで、中音域が強調され音に存在感と厚みが増します。ボーカルやギターの存在感を出す場合に効果的です。



**高音が耳に刺さって
聞き疲れする**

EQのTREBLE（高音）をやや下げること、高音域の鋭さを抑え、なめらかで耳に優しい音質に調整できます。長時間の演奏や視聴にも最適です。



**スピーカーの置き方で
音質を改善**

スピーカーを耳の高さに合わせることで音がダイレクトに届き、クリアで明瞭な音になります。これだけで音質が大きく改善します。

長持ちさせる使い方

Maintenance Tips

メンテナンスと管理術。
普段のちょっとしたケアが、寿命を大きく伸ばす。



電池使用後は取り外す

電池を使った後、そのまま入れっぱなしにすると液漏れが発生しやすくなります。使用後は必ず電池を抜いて保管しましょう。



電源操作は順番を守る

必ず楽器やマイクを接続後に電源を入れ、終了後は先に電源をオフにしてから接続を抜きます。これだけで内部の電子部品を守り、故障防止になります。



長期保管時はカバーをかける

ホコリは故障やサビの原因になります。長期保管時は布製のカバーを併用すると、内部を清潔で良好な状態に保てます。



保管は高温多湿を避ける

高温多湿の環境では内部パーツの劣化やサビ、カビの発生リスクが高まります。直射日光の当たる場所や、湿気の多い部屋、車内などでの保管は避けましょう。



さらに役立つ知識

Advanced Tips



ひとりでも多重演奏を楽しむ

スマホや音楽プレイヤーを「AUDIO IN」に接続して伴奏を再生し、自分の楽器や歌を重ねて演奏できます。一人でもバンドのような演奏が楽しめます。

※ケーブルは別売りです。



出力調整で電池を長持ち

「OUTPUT POWER」スイッチを状況に応じて使い分ければ、音量と電池の持ちを自在に調整可能。長時間の使用でも安心です。



ライブ演奏を簡単に録音する

本体背面のLINEOUT/STEREOLINK切替スイッチをLINEOUTに合わせることで、LINEOUT端子から本機スピーカーと同じ音が出力されます。レコーダーやオーディオインターフェースを繋いで演奏を録音するのに便利です。

※AUXIN端子への入力は、LINEOUT端子から出力されません。

裏技セッティング

Ultimate Pro-Level Hacks

驚くほど簡単で、さらに便利なテクニック集。



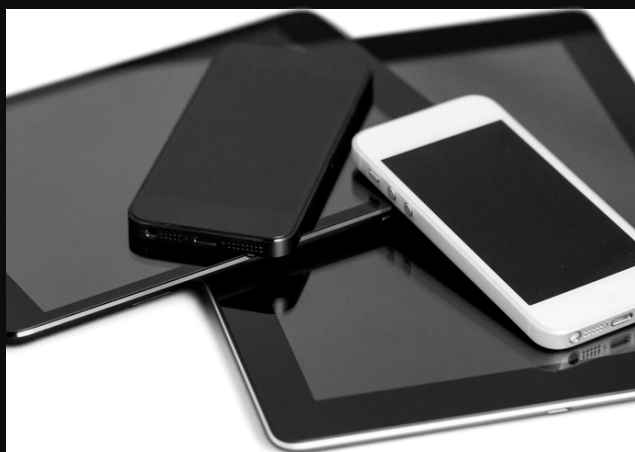
2台リンク接続でパワーアップ

左右に2台をCUBEStreetEXを配置してリンクすることで、音のステレオ感が劇的にアップ。通常の単体使用とは比較にならないほどパワフルに。野外イベントでも安心して使える、本格的なPAシステムが簡単に完成します。



ハイブリッド給電

万が一の電源トラブルに備える「ハイブリッド給電」。電池を入れた状態でACアダプターを使用すると、電源が抜けても電池駆動に自動で切り替わる“安心モード”に。屋外ライブやイベント現場では絶対におすすめの設定です。



i-CUBE LINK活用でスマホ録音

iPhoneやiPad、スマートフォンをケーブルでつなぐと、ギターやマイクの音をそのままスマホに録音可能。簡易レコーディングスタジオに早変わり！

※別途録音アプリ・ケーブルが必要です。

最後に

Message to You

CUBE STREET EXをご購入いただいた皆さまへ

このたびは、株式会社ピアノプラザにてCUBE STREET EXをご購入いただき誠にありがとうございます。

このマニュアルは、はじめてアンプを使う方から、プロの演奏家の方まで、すべてのユーザーに快適にお使いいただくためのガイドとして、私たち自身の経験をもとに丁寧に作成したものです。

音楽のある暮らしを、もっと自由に、もっと楽しく。

あなたの音楽活動がより実りあるものとなりますように。

株式会社ピアノプラザは、これからも全力でサポートいたします。

株式会社ピアノプラザ

